

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人のことです。特別な研修や資格は必要ありません。誰でもゲートキーパーになることができます。

参加費
無料

職場における うつ病予防対策について

～メンタルヘルス・ファーストエイド理解と活用～

早めに気づけたら・・・
そうなる前に考えたいこと。

自殺対策において人材育成は重要であり、広島県においてもその一つとして、ゲートキーパーの養成を推進することとしている。そこで本研修会は、自殺者数が増加している中高年層に関わる人事・労務管理者等を対象に、従業員を含めた周りの人の心の不調に気づき、適切に対処できるように、自殺予防の基本的知識や対応方法、連携についての理解を深めることを目的として開催します。

開催日

令和6年 6月 24 日(月) 14:30～16:00

会場/定員

ZOOMによる **オンライン**開催
定員100名(先着順)

講師

九州大学大学院 医学研究院
精神病態医学 准教授

加藤 隆弘 氏

対象/定員

人事・労務管理者
産業保健スタッフ(産業医, 保健師, 看護師, 衛生管理者等)
県市町人事担当職員及び精神保健福祉担当職員等

申込方法

- 右のQRコードを読み込み、申込フォームからお申込み下さい。
- 定員になり次第募集を締め切らせていただきます。



申し込み方法

(独立行政法人労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター)

URL <https://www.hiroshimas.johas.go.jp>

広島産業保健総合支援センターホームページ ▶ 研修のご案内

 検索

お申し込み期限 6月17日(月)

研修受講について

- ・開催前日までに、事務局より研修会の招待メールをお送りします。
 - ・当日、招待メールに記載の参加用 URL をクリックして、研修会に参加してください。
- ※Zoom 入室後は、マイクをオフ(ミュート)のうえ、開催時間までお待ちください。